

東京電機大学同窓会

令和 4 年度第 1 回幹事会議事録

会議開催日時	令和 4 年 6 月 18 日（土）10：30～12：00
開催場所	遠隔会議
出席者 (順不同、敬称略)	松崎 裕一、福澤 智、早水 俊樹、大野 孝、小島 一記、福嶋 邦夫 北村 要、金築 律夫、連記 宏徳、坂田 一也、山崎 宏文、江頭 勇 綿本 智、野島 謙之助、小泉 勘次、三井 和幸、本間 章彦 高野 千尋、吉田 憲司、高田 英久、小林 宏史 (計 21 名)
配布資料	なし
議事内容	司会(議事進行)：坂田 一也 記録者：綿本 智

坂田一也総務委員長の司会で、以下の議題(報告/承認)について、定刻通り開会した。

1. 会長挨拶 ＜松崎会長＞

会長挨拶に続いて、以下の報告があった。

- ・ 6/11(土)にTDU縦の会の総会に出席した。
- ・ 令和 4 年度ホームカミングデーについて、大学から以下の協力依頼があった。
 - * 11/5(土)の歓迎会で近況報告やメッセージ発信する幹事の紹介 → 高野幹事に依頼
 - * オンライン交流会のトークグループリーダーの紹介
 - * 卒業生に抽選でプレゼントする景品の無償提供企業の紹介
- ・ 11/19(土)に 創立 70 周年記念式典を開催する。

2. 前回議事録の確認 ＜総務委員会 江頭副委員長＞

前回議事録の内容について説明があり、承認された。

3. 前年度振り返りおよび新年度運営方針

①2021 年度の振り返り、2022 年度の活動方針 ＜松崎会長＞

2021 年度の振り返りについて、以下の通り報告があった。

- ・ 4 つの委員会は存続させて、プロジェクト制を導入した。
- ・ コロナ禍の影響あったが、全体として上手くいった。

2022 年度の活動方針について、以下の通り報告があった。

- ・ 前年度と同様にPJ制を導入する。
- ・ 創立 70 周年記念事業の一環として記録誌を作成すると共に、同窓会ホームページ公開に向けて検討していく。

②委員会／プロジェクト体制および運営方針 ＜松崎会長＞

委員会とプロジェクトの体制について、以下の通り報告があった。

- ・ 事業 : 委員長は濱田幹事、副委員長は松村幹事で変更なし
- ・ 広報 : 委員長は加藤幹事から金築幹事に交代、加藤幹事は副委員長に変更
- ・ 在学会員支援 : 委員長は小川幹事(退会)から北村幹事に交代、北田幹事は副委員長で変更なし
- ・ 総務 : 委員長は坂田幹事、副委員長は山崎幹事・江頭幹事、委員は綿本幹事で変更なし

- ・ 校外研修会プロジェクトリーダー : 早水副会長
- ・ 定時総会/講演会プロジェクトリーダー : 北村委員長
- ・ 仕事研究セミナープロジェクトリーダー : 相川会計
- ・ オンライン写真展プロジェクトリーダー : 金築委員長
- ・ 東京江戸歴史散歩プロジェクトリーダー : 金築委員長
- ・ 校友会のしおりプロジェクトリーダー : 今年度は休止
- ・ 似顔絵コーナープロジェクトリーダー : 連記副委員長
- ・ 歴代会長会プロジェクトリーダー : 今年度は休止
- ・ 新幹事発掘プロジェクトリーダー : 福澤副会長

- ・ 創立 70 周年記念事業実行委員会 : 福澤副会長
- ・ 創立 70 周年記念 ここ 10 年間の記録誌 : 松崎編集長

【補足】

＜早水副会長＞

前年度の定時総会/講演会プロジェクトは、講師選定に時間を要した。今年度は、役員が選出して、幹事に承認を依頼する。講師(案)については、幹事からも募集する。

③年間スケジュール

＜早水副会長＞

年間スケジュール(案)について、報告があった。主なイベントは、以下の通りとなる。

- ・ 7 月 : 拡大役員会と幹事会の同時開催
- ・ 9 月 : 東京江戸歴史散歩・秋の陣、オンライン写真展(応募開始)
- ・ 10 月 : 拡大役員会と幹事会の同時開催、オンライン写真展(公開)
- ・ 11 月 : 旭祭、鳩山祭、創立 70 周年記念行事
- ・ 12 月 : 校外研修会、仕事研究セミナー(対面開催)
- ・ 1 月 : 仕事研究セミナー(遠隔開催)
- ・ 3 月 : 東京江戸歴史散歩・春の陣

④幹事出欠状況および休眠幹事への対応

＜福澤副会長＞

令和 4 年度は、江良幹事を休会とする報告があった。全会一致で承認された。幹事の総数は、31 名となる。

4. プロジェクトからの報告

＜各プロジェクトリーダー＞

各プロジェクトの状況について、以下の通り報告があった。

①定時総会・講演会PJ

＜北村PJリーダー＞

- ・ 前は滞りなく完了出来た。次回に向けて反省を踏まえて、進めていく。

②東京江戸歴史散歩PJ

＜金築PJリーダー＞

- ・コンセプトは、歩行距離を約 5kmにして通過ポイントのイベント多くする。地場の農作物や地酒を堪能する企画を目指す。埼玉県支部とのコラボを検討する。
- ・次回(春の陣)は、鎌倉を候補とする。
- ・企画名を「創立 70 周年記念 小江戸歴史散歩」とする案が出ている。

③オンライン写真展PJ

＜金築PJリーダー＞

- ・受賞作品の表彰式は、創立 70 周年記念式典で行う。
- ・今後のスケジュールは、応募要項を決定して、校友会 ML で告知、同窓会 HP に掲載という流れになる。9/10(土)に応募開始、10/8(土)に応募締切、10/29(土)に作品公開して11/19(土)に表彰式となる。
- ・工学情報/秋号に掲載するため、内容を検討している。

④似顔絵コーナーPJ

＜連記PJリーダー＞

- ・旭祭において、リアルとオンラインで実施予定となる。
- ・スケジュール（絵師アレンジ、ポスター作成、会場設営、オンライン環境設定）を確認しながら、PJメンバーと連携して進めていく。

⑤校友会のしおりPJ

＜金築PJリーダー/代理＞

- ・校友会の最終校正データを確認して提出した。最終原稿の提示があった。

⑥歴代会長会PJ

＜坂田PJリーダー＞

- ・特になし

⑦その他

＜早水副会長＞

- ・来年度の講演会講師について、アスリートを選出する案が上がっている。他の推薦者がいれば、早水副会長に提案する。

5. 委員会からの報告

＜各委員長＞

①事業委員会

＜委員長・副委員長欠席＞

- ・特になし。

②在学会員支援委員会

＜北村委員長＞

- ・丹羽賞と同窓会奨励賞は、創立 70 周年記念式典で表彰する方向で進めていく。

③広報委員会

＜大野副会長、金築副委員長＞

- ・創立 70 周年を踏まえ進めていく。
- ・同窓会の活動が活発化している。効果的なHP利用やPRのため、委員会・PJが連携する必要がある。
- ・イベント開催や工学情報発行はリードタイムを考慮し、適切なタイミングで情報をリリースしていく。

④総務委員会

＜坂田委員長＞

- ・同窓会運営のIT化を引き続き進めていく。
- ・今年度の参加希望プロジェクトの募集を行う。

⑤創立 70 周年記念事業実行委員会

＜福澤委員長＞

- ・事業方針：記念行事と関連事業で構成
- ・記念行事：開催日時 11/9（水）11:30～17:00
 - ①記念講演会(丹羽ホール)
落語会とバンドライブ
 - ②記念式典(丹羽ホール)
1.会長挨拶 2.祝辞 3.サポート募金贈呈 4.各種表彰
5.ここ 10 年の記録誌の紹介
 - ③再開の広場(100 周年記念ホール)
コロナ禍を踏まえ懇親会は開催せず、卒業生に再開の場を提供する。
ソーシャルディスタンスを確保して、十分な換気を行う。
- ・関連事業：①ここ 10 年間の記録
 - ②東京江戸歴史散歩・オンライン写真展・公開講演会の再上映会
 - ③記念品の配布
- ・その他：ここ 10 年間の記録誌はプロジェクトとして立ち上げる。関係者の寄稿やイベントの写真等を入れて編集する。
落語会について、5/7(土)に打ち合せを行った。立川談幸氏が出演予定となる。

⑥その他

＜松崎会長＞

- ・委員会やプロジェクトの開催状況を把握するため、Googleカレンダー等の仕組みを検討したい。
- ・総務委員会のIT推進の一部として、検討していく。

＜坂田委員長＞

6. 承認事項の確認

＜坂田委員長＞

- ・前回議事録の承認
- ・江良幹事休会(令和 4 年度)の承認
- ・今年度体制(委員長、副委員長)の確認
- ・幹事会日程の確認
- ・今年度プロジェクト（2 つ削減、1 つ追加）の確認

7. その他

次回の幹事会は、7 月 9 日（土）13 時～14 時半、遠隔会議により開催する。

以上